

令和元年度「自己評価結果」についての分析・評価

【 高等課程 】

- 1 (8-2) 健康管理施設、安全施設、防火施設について、点検及び補修・改修計画が示され、適切に行われているか (2.0)
 - (1) 背景
 - ア 北校舎には保健室が設置されておらず、更衣スペースや応接スペースを代用するなど、生徒の休養・安静のスペースが常設されていない。
 - イ 非常階段の破損が確認され、現在、使用禁止となっている。
 - (2) 改善策
 - ア 更衣スペース、応接スペース、書棚・テーブルなどの職員室の配置について、総合的な見直しを検討する。
 - イ 非常階段については、生徒の安心・安全の観点から、早急な対応をお願いしており、具体的な対応が進みつつある。

- 2 (3-2) 産業技術者の育成を意識した取組が専門課程と連携した体系的・計画的なものになっているか (2.4)
 - (1) 背景
 - 多様な進路希望を持つ生徒を抱え、「産業技術者」に焦点化した進路指導について、年間計画上の時間的制約を受けている。
 - (2) 改善策
 - 1 学年においては専門課程ガイダンスとして専門課程教員による説明会の開催であったが、更に専門課程の授業見学を工夫したり、学科体験(2年)、学校説明会への参加(3年)について、専門課程との連携を強化し、望ましい勤労観や職業観の育成を図る中で工夫する。

- 3 (3-4) 専門課程の各関連学科との連携を強化し、専門課程進学者に求められることを基に、カリキュラムの見直しを行っているか (2.4)
 - (1) 背景
 - 高等課程と専門課程の教員交流の場が限られており、有効な情報交換が十分とはいえない。
 - (2) 改善策
 - 新年度準備期間に実施している高等課程3年担任と専門課程受け入れ学科との情報交換会を充実させるとともに、高等課程教員が、専門課程の授業参観を実施するなど、その機会を拡充を工夫する。

- 4 (3-8) 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか (2.4)
(7-6) 専門課程との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか (2.4)
 - (1) 背景
 - 基礎・基本を重視した基礎学力の定着が求められる教科指導が行われていることや多様な進路希望があることから、「職業教育」が広範囲わたる進路指導となっているため、外部関係者や専門課程との連携が密接に行われているとはいえない。

(2) 改善策

専門課程で行われている「職業教育」を参考にしながら、学年進行を配慮した計画的な進路指導を工夫する。

5 (3-14) 教員の能力開発のための研修や研修の案内等が行われているか (2.5)

(1) 背景

常勤教員8名で3学年6クラスを展開しているため、日常における授業参観などの授業研究が実施できていない。

(2) 改善策

教員のための研修日を設定したり、高等学校関係の研究会等に参加するなど、研修の機会を確保する。

《 専門課程 》

1 (2-3) 運営組織や事業推進のためのプロセスが明確で機能しているか (2.5)

(1) 運営組織や会議・委員会等の位置づけが明確でない部分があり、一部は令和元年度に「学校運営管理細則」としてまとめ直したが、教職員として、運営や活用の観点からは十分なものとなっていない。

(2) 改善策

学校運営計画の策定について、本年度の部長会議でその基本的スタイルを提示したが、今年度の目途を持てなかったため、次年度において、総合的な検討を行い計画を推進する。
また、会議や委員会での審議内容や結果報告(記録)などを公表し、情報の共有を図る。

2 (3-4) 関連分野の企業や業界団体等との連携により、カリキュラムの見直しを行っているか (2.5)

(1) 背景

関係する企業や団体との連携は、学科の特色により、その温度差や関わり方に差異がある。

(2) 改善策

次年度重点的取組として計画している「職業実践専門課程」の認定に向けた取組と関連づけて、関係する企業や団体との連携を具体化し、得られた情報を元にカリキュラムの見直しを図る。

3 (3-12) 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか (2.5)

(3-13) 教員の能力開発のための研修や研修の案内等が行われているか (2.5)

(1) 背景

研修費が十分でないことや授業研究の機会が限られており、計画的な研修会等が年間計画に位置づけられていない。

(2) 改善策

企業等と連携した教員研修会や校内研究授業週間を設定するなど、資質向上や「職業実践専門課程」の認定に向けた取組と関連づけながら計画的に推進する。

4 (6-1) 施設・設備は、教育上の必要性に対応できるよう整備されているか (2.4)

(1) 背景

これまでは学校経営・運営の継続が大優先で施設・設備への費用をかけることが難しく、それらの老朽化や故障が増えてきている。また、教員が欲しい教材が揃っていないことが

あげられる。

(2) 改善策

必要性・緊急性・波及性を考慮し、優先順位に配慮しながら、できる範囲で順次改善・更新を行っていく。

5 (7-2) 学生募集活動は、適宜、見直しや工夫が行われているか (2.7)

(1) 背景

募集活動として、相談会、高校訪問、体験会がメインとなり、学校外部での作業がほとんどとなり、見直しや工夫が伝わりづらい状況となっている。また、ホームページについても数年前に作成したものを現在も使っていることにより、外枠が変わらないために修正等がわかりづらい。

(2) 改善策

見直しや工夫が内部の教職員にもわかるような工夫をすること、およびホームページの見せ方の工夫や写真の差し替えが容易になるように配慮しながら、新規作成を検討する。

6 (8-1) 中長期的に学校の財政基盤は安定しているといえるか (2.4)

(8-2) 予算・収支計画は有効かつ妥当となっているか (2.6)

(1) 背景

過去の経緯から負の部分が多く、実習機材購入等で各教職員の協力のもと、これまで学園の経営ができてきた。また、昨今の少子化により学生数の減少も大きな要因である。

(2) 改善策

募集方法やPR等の改善等により学生数増を目指すとともに、学費・学納金の見直しも視野に入れて収支の改善を目指す。また、2, 3年先を見据えた計画的な予算を作成する。

7 (10-2) 学生のボランティア活動を奨励・支援(保険等への加入)しているか (2.8)

(1) 背景

学校周辺の美化活動として各学科が近隣のごみ拾いなど行っているが、授業中に行っていることもあり、ボランティア活動という認識が薄いのではないかと。また、頻度は少ないものの、町内会等から依頼があった場合は告知し、協力者を募っているが、資格取得や学業優先の観点から力を入れてこなかった。

(2) 改善策

近隣のごみ拾いや輸血等もボランティア活動の一環だという認識を広めるとともに、外部からの依頼があった場合には掲示するなど積極的に協力者を募集する。ただ、学業優先の観点からこれまで以上に積極的な協力の無理強いはいはしない。

8 (11-4) 留学生に対しての支援のための規定等は整備されているか (2.8)

(1) 背景

留学生を増やすべく力を入れているわけではなく、現在留学生は数名程度であるため、留学生に対して多くの資源を割くことが厳しい状況にある。

(2) 改善策

今まで通り、入学前から広報部および学生支援センター、入学予定学科と連携をとり日本語能力や専門科目の学習に堪える能力を見極めながら、入学後も個に応じた支援を継続できる体制を維持する。

以上の改善策については、次年度の学校運営方針において重点化・焦点化した形で令和2年度の取組としたい。

令和元年度 自己評価票【高等課程】

評価点:適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1

項目	番号	質問内容	平均	平均
・ 教育 目 念 育 理	1-1	学則や教育計画(高等課程)等で示す「本校の目的、教育目標、教育方針」は理解しているか	3.8	3.3
	1-2	教育目標達成のため、地域や関連の深い企業の評価や期待を意識しているか	2.8	
	1-3	教育方針達成に向けて、社会や業界のニーズを理解し、学生の実態を踏まえた人材教育を図っているか	3.3	
学校 運 営	2-1	年度初めの「学校運営方針」を理解しているか	3.3	3.1
	2-2	「学校運営方針」の中期目標や短期目標を踏まえた事業計画となっているか	3.3	
	2-3	運営組織や事業推進のためのプロセスが明確で機能しているか	3.0	
	2-4	給与や奨励手当等に関する規則は整備されているか	2.8	
	2-5	教務・財務等の組織・体制は整備されているか	3.0	
	2-6	教育活動等に関する情報公開がホームページ等で適切になされているか	3.4	
	2-7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.9	
教育 活 動	3-1	学校評価や情報公開に基づく「質の保証・向上」のため、専門課程との連携(情報交換と評価)を図っているか	2.6	2.7
	3-2	産業技術者の育成を意識した取組が専門課程と連携した体系的・計画的なものになっているか	2.4	
	3-3	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	2.6	
	3-4	専門課程の各関連学科との連携を強化し、専門課程進学者に求められることを基に、カリキュラムの見直しを行っているか	2.4	
	3-5	専門4分野は産業構造の変化や技術の革新に機敏に対応する教育課程となっているか	2.6	
	3-6	専門課程ガイダンス(1年)・専門課程訪問(2年)による専門課程研究について、計画的・系統的な指導が行われているか	3.0	
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	2.5	
	3-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	2.4	
	3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.5	
	3-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.4	
	3-11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.8	
	3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	2.6	
	3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組みが行われているか	2.4	
	3-14	教員の能力開発のための研修や研修の案内等が行われているか	2.5	
生徒 指 導 等	4-1	基本的生活習慣の確立のための取組みが行われているか	3.8	3.3
	4-2	生徒の安全管理のための取組等(災害共済保険、スクールカウンセラー、発達障害のある生徒等への支援など)が行われているか	2.9	
	4-3	生徒・保護者からの相談体制が整備されているか	3.4	
	4-4	進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか	3.1	
等 活 動 別	5-1	特別活動の目的に沿って、計画的・系統的な指導が行われているか	3.3	3.3
	5-2	保護者会(科技高を応援する会)と連携した活動を推進しているか	3.4	
学 修 成 果	6-1	学年と進路指導部が連携を強化し、進学率や就職率の向上が図られているか	3.4	3.1
	6-2	学年及び教科と連携して、資格取得率の向上が図られているか	3.3	
	6-3	教職員が情報を共有し、退学率の低減が図られているか	3.4	
	6-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.9	
	6-5	専門課程との連携を密にするなど、卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2.8	
生 徒 支 援	7-1	生徒・保護者への経済的側面に対する支援体制は十分に機能しているか	3.8	3.0
	7-2	生徒の健康管理に配慮した教育体制はあるか	3.4	
	7-3	クラブ活動などの課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.6	
	7-4	保護者との連絡・相談、協力依頼など、適切に連携しているか	3.5	
	7-5	卒業生への支援体制はあるか	2.5	
	7-6	専門課程との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	2.4	
環 境 教 育	8-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう計画的に整備されているか	1.8	2.1
	8-2	健康管理施設、安全施設、防火施設について、点検及び補修・改修計画が示され、適切に行われているか	2.0	
	8-3	防災に対する体制は整備されているか	2.5	
受 け 募 集 生 徒 入 れ	9-1	中学校等接続する機関に対する情報提供等の取組みが行われているか	3.3	3.4
	9-2	生徒募集活動は、適宜、見直しや工夫が行われているか	3.5	
	9-3	生徒募集活動において、学校案内やホームページ等で教育成果(資格取得・進学または就職状況等)は正確に伝えられているか	3.4	
	9-4	生徒納付金は学校運営や生徒募集の観点から妥当なものとなっているか	3.4	
財 務	10-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.4	3.2
	10-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.0	
	10-3	財務について会計監査が行われているか	3.6	
	10-4	財務情報公開の体制整備はできているか	3.6	
遵 守 の 令 等	11-1	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか	3.3	3.2
	11-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.3	
	11-3	自己評価についての学校関係者評価等の実施と課題の改善を行っているか	3.1	
域 献 社 貢 献 地 貢	12-1	地域に関わった学校として、教育活動の報告や公開が行われているか	2.9	3.0
	12-2	生徒のボランティア活動について啓蒙し、計画的に行っているか	3.0	
	12-3	北校舎として資格試験会場や専門課程との連携・共用を工夫しているか	3.1	

令和元年度 自己評価票 <専門課程>

評価点:適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1

項目	番号	質問内容	評価点	平均
教育理念	1-1	学則や教務便覧等で示す「本校の目的、教育目標、教育方針」は理解しているか	3.4	3.2
	1-2	教育目標達成のため、地域や関連の深い企業の評価や期待を意識しているか	3.1	
	1-3	教育方針達成に向けて、社会や業界のニーズを理解し、学生の実態を踏まえた人材教育を図っているか	3.0	
学校運営	2-1	年度初めの「学校運営方針」を理解しているか	3.0	2.5
	2-2	「学校運営方針」の中期目標や短期目標を踏まえた事業計画となっているか	2.9	
	2-3	運営組織や事業推進のためのプロセスが明確で機能しているか	2.5	
	2-4	給与や奨励手当等に関する規則は整備されているか	2.5	
	2-5	教務・財務等の組織・体制は整備されているか	2.8	
	2-6	教育活動等に関する情報公開がホームページ等で適切になされているか	3.0	
	2-7	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.0	
教育活動	3-1	学校評価や情報公開に基づく『質の保証・向上』のため、業界との連携(情報交換と評価)を図っているか	2.9	2.8
	3-2	産業技術者の育成を意識した取組が体系的・計画的なものになっているか	2.9	
	3-3	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	2.8	
	3-4	関連分野の企業や業界団体等との連携により、カリキュラムの見直しを行っているか	2.5	
	3-5	産業構造の変化や技術の革新に機敏に対応する教育課程となっているか	2.6	
	3-6	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技、実習等)が体系的に位置づけられているか	2.8	
	3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.2	
	3-8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れるための工夫をしているか	2.7	
	3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.3	
	3-10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.5	
	3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務を含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	2.8	
	3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組みが行われているか	2.5	
	3-14	教員の能力開発のための研修や研修の案内等が行われているか	2.5	
	学修成果	4-1	就職支援室との連携を強化するなどして、就職率の向上が図られているか	
4-2		資格取得のための補習などで支援を強化するなど、資格取得率の向上が図られているか	3.4	
4-3		学生支援センターと連携を強化するなど、退学率の低減が図られているか	3.1	
4-4		卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.0	
4-5		就職先企業訪問などの取組による、卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用しているか	2.7	
学生支援	5-1	進路・就職に関する支援体制は十分に機能しているか	3.1	3.0
	5-2	学生相談に関する体制は十分に機能しているか	3.1	
	5-3	学生・保護者への経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.2	
	5-4	学生の健康管理に配慮した教育体制はあるか	2.7	
	5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.9	
	5-6	保護者との情報提供や情報交換など適切な連携がなされているか	2.9	
	5-7	卒業生への支援体制はあるか	3.0	
環境	6-1	施設・設備は、教育上の必要性に対応できるよう整備されているか	2.4	2.8
	6-2	インターンシップの奨励等について、十分な教育体制を整備しているか	2.9	
	6-3	防災に対する体制は整備されているか	3.0	
学生の募集	7-1	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組みが行われているか	3.0	2.9
	7-2	学生募集活動は、適宜、見直しや工夫が行われているか	2.7	
	7-3	学生募集活動において、学校案内やホームページ等で教育成果(資格取得・就職状況等)は正確に伝えられているか	3.0	
	7-4	学納金は学校経営や学生募集の観点から妥当なものとなっているか	3.1	
財務	8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.4	2.8
	8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.6	
	8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	3.2	
	8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	3.0	
遵守	9-1	法令、専修学校設置基準の遵守と適正な運営がなされているか	3.4	3.2
	9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.2	
	9-3	自己評価についての学校関係者評価等の実施と課題の改善を行っているか	3.1	
社会貢献・地域貢献	10-1	学校の教育資源や施設を活用(試験会場やセミナーなどへの貸し教室等)した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.4	3.2
	10-2	学生のボランティア活動を奨励・支援(保険等への加入など)しているか	2.8	
	10-3	地域に対する公開講座・教育訓練(中学生の受け入れ等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	3.4	
国際交流	11-1	留学生の受け入れ・派遣について、工夫や弾力的対応を行っているか	3.0	3.0
	11-2	留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適正な手続き等がとられているか	3.2	
	11-3	留学生の学習・生活指導等について学生支援センターと連携した支援体制が整備されているか	3.2	
	11-4	留学生に対しての支援のための規程等は整備されているか	2.8	